

日本初等理科教育研究会
平成26年度「第53回 中央夏期講座」のご案内

テーマ：子どもの「意味理解」を促す理科授業

理科の授業では、「あたためると、空気・水・金属の体積は増える」と、自然の事物・現象と関係する要因とを結びつける指導をします。しかし、その科学的な裏付けとなる意味（理由）については、授業の中で取り上げられることは、なかなかありません。

ところが、本当に追究意欲が高まった子どもは、「あたためると、空気・水・金属の体積が増えるのはなぜか？」と、意味を理解しようとします。このような意味理解を志向する子どもたちを育てようとするならば、子どもの「意味理解」を促す指導が必要となるでしょう。

子どもの「意味理解」を促す理科授業とは、どのような授業でしょうか。「問題解決的な学習」の形骸化から脱却するためにも、今年の夏期講座では、「子どもの『意味理解』を促す理科授業」像について、提案授業をもとに考えてみたいと思います。

1. 主催 日本初等理科教育研究会
2. 期日 平成26年8月2日（土）・3日（日）
3. 会場 筑波大学附属小学校 文京区大塚3-29-1
4. 参加費 会員：3,000円 一般：5,000円 学生：2,000円

※ 事前の申し込みはいりません。
※ 7月末までに入会手続きが完了したことが本部にて確認されない方は、一般参加とさせていただきます。

5. 問い合わせ先 筑波大学附属小学校 日本初等理科教育研究会事務局
Tel&FAX 03-3946-1907

6. 日程及び内容

◆第1日目 8月2日（土）

| 9:00～10:00 | 10:10～11:10 | 11:20～11:50 | | 13:40～15:00 | 15:15～16:35 |
|--|-------------|--------------------------------|---------------|---|---|
| 指導力向上 プログラム① | 移動 | 指導力向上 プログラム② | ミニ講座 | 実践発表 | |
| A [根拠のある予想をもたせる指導の工夫] 千葉支部 田村 高広 | | A 千葉支部 村松 功一 『豆電球の活用』 | 昼食・休憩 開講行事 | 千葉支部 千葉市立都賀小学校 松本 武久 4年「電池の働き」 | 個人会員 香川県木太南小学校 納田 健太 4年「ものの温まり方」 |
| B [話し合いを活発にするアクティビティ] 群馬県中之条町立中之条小学校 増田 和明 | | B 埼玉支部 阿部 孝洋 『小中の接続』 | | 山口支部 山口大学附属小学校 萱野 誠、佐伯英人 5年「流れる水」 | 個人会員 長野市立篠ノ井西小学校 佐々木 直人 5年「ものの溶け方」 |
| C [子どもの思考の変容とその見取り方] 神奈川県小田原市立国府津小学校 尾崎 幸哉 | | C 本部 渡辺 浩幸 『人の誕生』 | | 北九州支部 北九州市立あやめが丘小学校 黒川 裕之 6年「水溶液の性質」 | 個人会員 岐阜大学附属小学校 藤井 祐矢 4年「変わりゆく水の姿」 |

懇親会：8月2日（土） 全林野会館「桂」 17:30～

◆第2日目 8月3日（日）

| 8:30 | 8:40～9:25 | 9:30～10:15 | | 10:30～12:00 | 13:30～15:00 |
|----------------------|---|--|----|---|--|
| 基調提案 | 提案授業① | 提案授業② | 休憩 | 授業者提案 | 参加者協議・シンポ |
| 金田 健一 研究会 企画部長 | 5年 「ふりこの運動」 筑波大学附属小学校 教諭 佐々木 昭弘 | 3年 「電気のはたらき」 日本初等理科教育研究会 理事長 末永 昇一 | | 授業者（末永・佐々木） コーディネーター 筑波大学附属小学校 鷲見 辰美 | 授業者（末永・佐々木） 埼玉県教育委員会 塚田 昭一 筑波大学附属小学校 森田 和良 |
| | | | | 昼食・休憩 | 閉講行事 |